

評価項目		手段・ゴールイメージ（観点）	評価	特記事項（コメント）
確かな学力 ※わくわくいっぱい	①学力向上の推進	○望ましい授業態度で、基礎的・基本的な内容の定着	3	授業の中で、対話を大事にしているのがすばらしいと思う。
		○授業を参観し合ったり、研修を行ったりして、授業の工夫改善	4	先生方の学び合いが、授業の質向上につながっている。
		○タブレットPCの効果的な活用やプログラミング教育の実践	4	タブレットの活用が日常化し、効果的な教育を実践している。
		○キャリアパスポートを活用し、キャリア教育の実践	3	成長の記録へつながっているのは良いことだと思う。
	②特別支援教育の推進	○個に応じた指導、個を生かす工夫	3	個々への理解、モチベーションのあげ方など工夫している。
豊かな心 ※やさしさいっぱい	③生徒指導の充実	○職員間の情報交換、悩みアンケート、教育相談の実施による児童理解	3	職員間のコミュニケーションがよく、共通理解を大事にして、連携が図られている。
		○あいさつ、校門での礼、無言清掃、立腰等の実践	3	いつもあいさつを積極的にしてくれる。
		○重点化を図った生徒指導による、児童の自己指導能力の確立	3	児童一人一人の状況に応じた適切な対応をしていると感じる。
		○安全教室や避難訓練等による安全指導の充実	4	災害等について学ぶのは必要なので、意識が高くてよいと思う。
たくましい体 ※げんきいっぱい	④体力の向上	○「体力向上プラン」に基づいた体育指導の実践	3	学校が積極的に取り組み、体力向上を日常化している意識がよいと思う。
		○保健・給食指導週間や学校保健委員会と関連させた健康安全指導	3	健康安全指導についてよく取り組まれている。
	⑤基本的な生活習慣の確立	○「早寝・早起き」、望ましい食習慣の育成	3	家庭での生活リズムと習慣は家庭の協力が必要だと思う。
	⑥病気の予防と治療	○むし歯予防の指導と治療の推奨	3	予防指導は良いが、むし歯治療が課題である。
		○感染症対策のための手洗い、消毒などの実践	3	手洗い、消毒等の対策がきちんとされている。
	連携 ※きずな	⑦保護者との連携	○家庭からの相談等への適切な対応	4
⑧地域との連携		○地域人材・素材の活用	4	地域の方を講師にした授業やスキルを活かした体験など連携が図られている。
⑨関係機関との連携		○幼保小中。教育委員会等との連携	4	学校運営協議会を通しての情報交換、授業を通しての連携が図られている。保育園との連携は特によくできている。

令和7年度 三股町立梶山小学校 学校関係者評価（評価は4段階： 4→期待以上、3→ほぼ期待通り、2→やや期待を下回る、1→改善を要する）